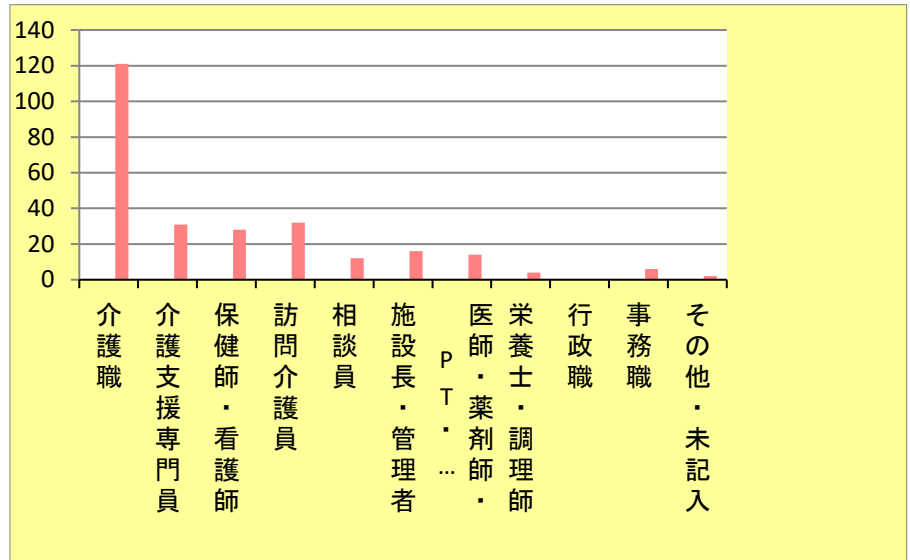
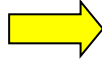


(1) 参加者の状況

参加者数 266名		
一般		
1	介護職	121
2	介護支援専門員	31
3	保健師・看護師	28
4	訪問介護員	32
5	相談員	12
6	施設長・管理者	16
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	14
8	栄養士・調理師	4
9	行政職	0
10	事務職	6
11	その他・未記入	2
合計		266



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業 種	
居宅介護支援	31
訪問介護・入浴	22
訪問看護	5
訪問リハビリ	3
通所介護	24
通所リハビリ	13
支援センター	0
居宅療養管理	0
グループホーム	20
介護福祉施設	27
介護保健施設	38
小規模多機能	5
病院・医院	1
行政	6
福祉用具貸与・住宅改修	4
その他	7
未記入	4
合計	210

② 現在の職種

職 種	
介護職	84
相談員 (病院・施設・福祉用具貸与)	16
訪問介護員	13
介護支援専門員	36
看護師	22
保健師	5
OT	3
PT	6
ST	0
医師	0
薬剤師	2
栄養士	3
調理師	1
管理者	7
事務職	5
行政職	2
その他	5
未記入	0
合計	210

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	9
2	1年以上3年未満	36
3	3年以上5年未満	32
4	5年以上10年未満	52
5	10年以上	79
6	未記入	2
合計		210

④ 講義内容について

アンケート回答者数 247名		
1	非常に良かった	47
2	良かった	111
3	どちらともいえない	20
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	4
6	未記入	28
合計		210
アンケート回答率 78%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

①講義を聞いて心に残った事	別紙参照
②あなたの聞きたいテーマ	別紙参照
③協議会への要望等	別紙参照
④講演内容への質問等	別紙参照

① 講義内容に関するご意見

No.	内 容	同様の 意見
1	服薬内容の再確認。看護師に任せていた部分が大きく再度確認が必要と思った。	
2	内容を検討する中で皆が知りたい事柄を精査して頂きたい認知症への対応等が必要	
3	認知症施策の動きがよくわかりました。初期集中支援の話をもっと聞きたかった	
4	認知症の薬の状態が分かった。	
5	認知症について再度確認が出来ました。	
6	知らない事ばかりでした、今回学ぶことが出来たので、もっと深く勉強していきたい。	
7	CMCPという薬の話に興味がありました。	
8	認知症の判断は本当に難しいと感じました。しっかりとした診療が出来る機関の充実の必要性を感じました。	
9	専門用語が難しかった。	
10	外来の事例等紹介して頂き勉強になりました。	
11	色々な認知症があり、その特徴をもっと学びたいと思いました。認知症に対してこのような対応を行うチームがある事が心に残りました。	
12	症状に対しての対処療法や対応になりがちですが、原因を知ることも大切だと改めて感じました。	
13	事例はとても参考になりました。	
14	認知症に失語症がある事を初めて知った。	
15	認知症と他の疾患について興味をもった。	
16	薬の飲み方も注意が必要と知りました。	
17	色々な事例が聞いて良かった。	
18	国も認知症対しての施策を展開しておりそれを受けて朝倉地区での活動状況を教示してもらい感謝しています。	
19	認知症と判断されたなかでの薬の処方の在り方判断の大切さを感じました。	
20	今回初めて講演に参加しましたが、認知症の支援について私がまだまだ、知らない事もあった。	
21	薬の飲み方も注意が必要と知りました。	
22	薬を飲み続ける事で、転倒やふらつきにつながる事を初めて知れたので良かった。	
23	新オレンジプラン	
24	多くの事例を教えて頂き観察するポイントのヒントになりました。	
25	事例についての対応オンがあるとの事で、読んでみたいを思いました。	
26	事例検討の取り組みは興味深かったのですが、地域としての実際の患者様との関わり方についてもっと聞きたかった。	
27	家族より認知症の相談があった時は、その背景をよく調べる事が大事だと思った。	
28	対象者本人、家族が住み慣れた地域でよりよい生活を継続できればと思う。	
29	認知症ではないが、認知症に見える事例が参考になった。	
30	福岡県では認知症医療センターの名称に疾患を除いている事。	
31	認知症を疑う前に服薬やそのようになった経験も含めて考えていく事が大切だと思った。	
32	事例の説明を何パターン聞かせて頂きとても参考になった。	
33	認知症なのか別の病気なのか、薬の影響なのか様々な視点で捉えて行きたい。	
34	今後利用していきたい。	
35	CMCPの件が今まで頭痛薬として考えていたので、成分を聞いて少し驚かされました。常用は良くないと改めて感じました。	
36	初期集中支援があるだけで家族が一步踏み出すきっかけになるので良かったとおもった。	
37	心や生活の支援行われていたかもっと聞きたかった。	
38	認知症は症状によって分類され認知症の知識を得ることで対応する介護職員も認知症と向き合い利用者の方もいやな思いをせず施設生活、在宅生活での老後を過ごしやすくなる。これからも知るために学んで行きたい。	

② 今後聞きたいテーマ NO.1

No.	内 容	同様の 意見
1	本人、家族とも連携。	
2	地域全体での介護	
3	各事業所の悩みや働き方について	
4	ホスピス(医師会病院)の取り組み	
5	認知症徘徊、感知器いろいろもの	
6	菊地雅	
7	各部会の現状等の発表	
8	朝倉地区の行政と協議会代表者とのパネルディスカッションのようなこれからのベクトルを協働できるようなセミナー	
9	高齢者の精神疾患	
10	認証症の悪化防止又は、現状維持	
11	入浴拒否の対応	
12	看取りについて	
13	水分摂取の方法	
14	STのいない施設での口腔維持加算を取る為のミールラウンド方	
15	皆の楽しめるレク	
16	ケア人の映画	
17	H30年法改正による事業展開	
18	服薬の効果と認知症場との見極め方。副作用とその症状。	
19	職員が同じ目視点で考え行動できるようなスキルアップ方法	
20	朝倉地区における医療・介護の連携の在り方	
21	施設で使っている抗精神薬について	
22	入居者に対するの対応	
23	認知症ケア	
24	災害支援	
25	専門的な事もいろいろ聞きたいですが話中心の講演もたまには聞きたいです。	
26	ネグレクトについて	
27	日勤、遅出、早出、夜勤でのまばらな時間帯での睡眠のとり方を教えて欲しい。	
28	薬の知識をつけたいと思いましたので薬をテーマにした研修。	
29	楽しい職場づくり、福祉用具(介護負担軽減)、口腔ケア	
30	認知症予防	
31	地域包括ケアシステム	
32	アセスメントの方法	
33	対人援助における話術	

③ 協議会への要望等

No.	内 容	同様の 意見
1	介護保険の見直し等の決定があれば内容の勉強会をして欲しい。	
2	前列の方が携帯を扱っておりとても不愉快でした。	
3	今後とも行政との連携をお願いいたします。	
4	インフルエンザが流行している時のスタッフセミナーの開催は避けて欲しい。ただでさえ、人員不足で業務をこなし休めない状態が続いている。	
5	分野ごとに行ってほしい	
6	会場が寒かった。	
7	部会の活動実施に偏りがある	
8	スタッフセミナーの回数を5回にして欲しい。	
9	認知症初期集中支援チームのアプローチの仕方を詳しく知りたかったです。	
10	明日から実践できるようなもので、結果が付いてくる内容であれば、モチベーションUPにも繋がると思います。	
11	今後も勉強していきたいのでよろしくお願いします。	
12	開始時間を18時位に早めにしてください。	
13	忙しい中勉強会を開催して頂きありがとうございます。	
14	大変勉強になりました。ありがとうございました。	
		0

